

- 鞍手町では、令和３年度より森林経営管理制度に基づく取組として森林所有者への意向調査を進めており、町内の森林整備を推進している。
- 令和５年度は鞍手町内の私有林人工林6.43ha（全私有林人工林面積の1.3％）の意向調査に取り組み、不在地主の特定や森林整備箇所の把握を行った

□ 事業内容

森林所有者への意向調査の実施

鞍手町内の私有林人工林6.43ha（11件）の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査。

【事業費】158,400円（全額譲与税）

【調査範囲】永谷、新北地区

【実績】意向調査面積 6.43ha

□ 取組の背景

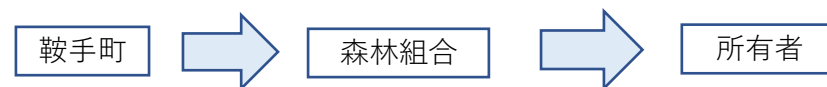
意向調査対象森林は、実施年度の前3年度の荒廃森林整備事業で協定締結が得られなかった箇所を抽出。

意向調査の結果、「経営の意思なし」「経営を委託したい」と回答があった森林は荒廃森林整備事業による森林整備の検討。

□ 工夫・留意した点

意向調査は福岡県広域森林組合福岡北支店に委託し実施。

意向調査アンケート送付後、回答がなかった場合は督促状を送付し、森林所有者の意向の確認を行った。



□ 取組の効果

調査を行った11件のうち８件から回答があり。

- ①自分で経営・管理をしていきたい 3件
 - ②事業者などに経営・管理を委託したい 0件
 - ③経営や管理できる事業者を紹介してほしい 1件
 - ④経営に興味がない 3件
 - ⑤記載なし 1件
- ③～④の回答があった森林については、荒廃森林整備事業による協定確認を再度実施予定。

◇ 基礎データ

①令和５年度譲与額：3,118 千円		②私有林人工林面積（※１）：492 ha	
③林野率（※１）：35.2%	④人口（※２）：15,080人	⑤林業就業者数（※２）：0人	

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」より